新星の輝く、力見せつけた白星発進！

駒澤大学4－1東海大学

１ゴール１アシストの MF キム
（撮影:森下和貴）

４月７日 11：30　青山学院緑ヶ丘グラウンド

駒大 4（２－１）（２－０）1 東海大
（1 位）　（1 位）

得点者（ｱｼｽﾄ）
20 分[駒]山本大貴（鈴木啓晃）　79 分[駒]キムデセン
27 分[駒]小牟田洋佑（碓井鉄平）　90 分[駒] 山本大貴（キムデセン）
34 分[東]塩田　光　（峯　勇斗）

KOMAZAWA	TOUKAI
GK①大石健太(4)	GK㉙椎橋拓也 (2)
DF㉛鈴木啓晃(1)	DF②太田代飛鳥(4)
DF④平尾優頼(3)	DF⑦水橋法彦(4)
DF⑤伊藤槙人 (3)	DF㉓木村竜也(3)
DF③田中雄一(4)	MF④湯川純平(4)
MF⑥若山瞭太(4)	MF⑧水野栄介(3)
MF⑦碓井鉄平(4)	(67 分:㉔小林亮太(3))
MF⑭中村　駿 (2)	MF⑨大村亮平(2)
(63 分㉜キムデセン(1))	MF⑩廣瀬勇人(2)
MF⑪小牧成亘(3)	(67 分:㉘濵村亮太(2))
FW⑩山本大貴(4)	MF⑭塩田　光(4)
(90＋1 分㉕立石忠之(2))	FW⑰西村裕一郎(2)
FW⑨小牟田洋佑(3)	FW⑪峯　勇斗(2)
(76 分⑳糸井康裕(4))	
S　U　B	S　U　B
GK㉒積田景介(2)	GK㉛内山　圭(2)
DF⑯柳川剛輝(2)	DF⑳赤木秀紀(4)
MF㉖嶋谷昇大(2)	DF㉝梶原　大(2)
MF㉞児玉卓也(1)	MF⑬森田　努(2)
	FW㊱小林広樹(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	西川試太

[シュート]13:6 [GK]7:19 [CK] 4:1 [直接 FK]8:20
[間接 FK]3:8 [OS] 2:8 [主審] 鶴岡泰樹 [観衆]約 213 人

警告(C)／退場(S)
[駒]80 分:碓井鉄平(C)　[東]73 分:峯　勇斗(C)

※データの左側が駒大

リーグ開幕
新戦力の台頭！

関東大学リーグ２部リーグ戦が開幕した。昨季、１年で１部に復帰することのできなかった駒大は、２年ぶりの１部復帰に向けて視界は良好のようだ。

開幕戦のスタメンには５人の４年生が先発に名を連ねる。他のスタメン選手も、昨季から名を連ねていた選手が多く、唯一の１年生鈴木が開幕スタメンを勝ち取った。あまりメンバーが変わっていないことを考えれば、チームワークにあまり問題は抱えないだろう。

開幕戦の緊張感からか、序盤は駒大、東海大ともに攻めあぐねる。パスは通るものの、ゴールに迫るようなプレーは見られず、静かなスタートとなった。しかし、徐々に駒大がゴールのにおいを漂わせる。この日、ツートップの一角に入った長身 FW 小牟田にボールを合わせ始める。なかなかボールは収まらないものの、攻めの姿勢を見せ続けた前半 13 分、小牧が得意のドリブルでクロスを入れる。チャンスかと思ったが、合わせる選手が居なく、ボールは流れてしまう。

しかし、敵陣内でボールを回せるようになってきた 21 分だった。左サイドからのクロスのこぼれ球に反応したのは、右サイドの鈴木だった。すかさずクロスを上げると、これを山本が合わせて先制した。その後も、タイミングの良いオーバーラップで鈴木が東海大を翻弄し続けた。そして、先制から 6 分経った２７分、碓井のコーナーキックを小牟田がゴール前でねじ込み、リードを広げた。その後、簡単に１点を返されるものの、前半はリードして終わる。

駒大は後半、序盤から追加点を奪いに行く。ツートップの２人が立て続けにゴールを狙うが、なかなか東海大の DF 陣を崩すことが出来ない。ここで、流れを変えようと１年生のキムデセンを投入する。すると、キムは持ち前のキープ力と豪快なドリブルで存在感を示す。すると、79 分、田中からのパスを受けたキムがハーフライン上から次々に敵をかわしゴールを決める。さらに、後半終了間際にはキムのドリブル突破からラストパスを受けた山本がこの日、２点目を決めて勝利を決定づけ、開幕戦は４点を奪う快勝で終了した。　（鎌田航平）